

氏名	水田真由美(みずた まゆみ)
職名	教授
専門分野	基礎看護学
学歴	大阪府立大学大学院看護学研究科博士後期課程修了
学位	博士(看護学)大阪府立大学
担当科目	(学部)教養セミナー、保健看護学入門、人間理解と看護、看護活動論、ヘルスアセスメント、看護方法論Ⅰ、看護方法論Ⅱ、看護方法論Ⅲ、保健看護研究Ⅱ、保健看護管理演習、早期体験実習、基礎看護実習Ⅰ、基礎看護実習Ⅱ、統合実習Ⅱ (大学院)基礎看護学特論、基礎看護学演習、看護理論、保健看護学研究法、特別研究
研究テーマ	1. 新卒看護師の職場適応に関する研究 2. 新卒看護師のためのストレスマネジメント教育 3. 看護学生のロールモデル形成に関する研究
所属学会	日本看護学教育学会、日本看護科学学会、日本看護研究学会、日本医学看護学教育学会、日本健康心理学会、日本ストレスマネジメント学会、日本看護史学会、和歌山医学会、和歌山保健看護学会
研究業績	<著書> 1. 山田富美雄, 水田真由美:医療施設(患者・医療者)におけるストレス促進・緩和要因. 上里一郎 監修, 竹中晃二編 :ストレスマネジメントー「これまで」と「これから」ー. ゆまに書房, 2005. <論文> 1. 水田真由美, 岩根直美, 前田祥子, 坂本由希子, 内川友起子, 古川裕子, 井口範子, 角谷真由美, 鹿村眞理子:問題解決技法を取り入れた卒業前ストレスマネジメントプログラムの評価ーSMSE20による評価ー. 和歌山県立医科大学保健看護学会誌, 6, 21-26, 2015. 2. 水田真由美, 松下直子, 坂本由希子, 岩根直美, 平井祐子, 福田春枝:新卒看護師のための自己効力感に焦点を当てた卒業前ストレスマネジメント教育プログラムの評価. 和歌山県立医科大学保健看護学部紀要, 6, 35-40, 2010. 3. 水田真由美, 鈴木幸子, 山田和子, 内海みよ子, 水主千鶴子, 辻久美子, 山本明弘, 平尾恭子: 看護実践能力向上に向けての取り組みー実習個人票を活用した看護基本技術習得の検討ー. 和歌山県立医科大学保健看護学部紀要, 3, 27-33, 2007. 4. 水田真由美, 辻幸代, 中納美智保, 井上潤, 上坂良子:リアリティショックの緩和のための卒業前技術トレーニングとストレスマネジメント教育の実施と評価, 日本看護教育学会誌, 16(1), 43-51, 2006. 5. 水田真由美, 辻幸代, 中納美智保, 井上潤, 上坂良子:基礎看護実習における学生が経験した看護基本技術の現状と課題. 和歌山県立医科大学保健看護学部紀要, 2, 65-70, 2006. 他53編
メッセージ	<活動の紹介> 日本医学看護学教育学会理事、日本看護学教育学会評議員 日本看護研究学会 近畿・北陸地方会世話人 和歌山保健看護学会理事、和歌山医学評議員 若手の方々の研究支援をおこなっています。 <学生へのメッセージ> 基礎看護学を担当しています。基礎看護学は文字通り、看護学の基礎(土台)となるものです。基礎となる理論や技術を実践に活用できるように原理や根拠を大切にしています。保健看護研究Ⅱの私のゼミでは、学生の関心のあるテーマで看護技術に関することや看護の基礎的研究に取り組んでいます。エビデンスを考えながら楽しく研究できると良いですね。
メールアドレス	mizuta-nc_at_wakayama-med.ac.jp ※_at_の部分で「@」に変更してください。